

## 地域グリーンニューディール基金事業計画書(全体) 事業個表

事業番号		7000010			
事業メニュー区分		(1)①公共施設省エネ・グリーン化推進事業			
事業の名称		鏡石町勤労青少年ホーム省エネ・二酸化炭素排出抑制推進事業			
事業の主たる実施場所		鏡石町勤労青少年ホーム			
事業の目的・概要		<p>鏡石町の役場施設(健康福祉課環境グループ)であり、かつ町民が多く利用する勤労青少年ホームにおいて、ペアガラス改修・断熱化による空調運転の環境負荷低減を図るとともに、太陽光発電設備導入によりエネルギー使用量を削減し、温室効果ガス排出削減を図る。</p> <p>当施設は、鏡石町立第一小学校と道路を挟んで隣接しており、週3回、当施設内の軽運動場で放課後児童クラブを受け入れている。また、今年度は当施設に緑のカーテンを実施し、同小学校の児童が町内に所在する県立岩瀬農業高校の生徒の指導を受けて種まきを行っている。</p> <p>このような中で、町民の利用施設である当該施設に太陽光発電等を導入し、児童生徒の環境教育や町民への広報を行い、地球温暖化対策の重要性を啓発するとともに、当該技術の普及拡大を図る。</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備の導入 1式(17.5kW)</li> <li>・ペアガラス化改修 1式</li> </ul>			
事業実施の方法・内容		・補助事業(鏡石町への補助により実施)			
事業費の算出根拠	年度	合計	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	総事業費	27,864	0	27,864	0
	補助金所要額	26,000	0	26,000	0
	算出根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務 1,311千円</li> <li>・太陽光発電設置 20,233千円</li> <li>・ペアガラス改修 6,320千円</li> </ul> <p>&lt;内訳&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務 1,311千円(人件費、諸経費、技術経費)</li> <li>・太陽光発電(17.5kW) 太陽電池モジュール @80,000円×36枚=2,880,000円,@67,000×56枚=3,752,000 データ収集装置・機器設置・電気工事・諸経費 12,638,000円 計 19,270,000×1.05≒20,233千円</li> <li>・ペアガラス改修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・複層ガラス 20,000円×153㎡= 3,060,000円</li> <li>・ガラスシーリング 1,480円×482m= 713,360円</li> <li>・アルミ方立 25,000円×12カ所= 300,000円</li> <li>・架設工事、養生、産廃処分、共通費 1,946,000円</li> </ul> 計 6,019,360円×1.05 ≒6,320千円 </li> </ul>			

地域グリーンニューディール基金事業計画書(全体) 事業個表

事業番号		7000010			
事業メニュー区分		(1)①公共施設省エネ・グリーン化推進事業			
事業の名称		鏡石町勤労青少年ホーム省エネ・二酸化炭素排出抑制推進事業			
事業効果の算出根拠	年度	合計	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	CO2削減効果(t/年)	<div>＜太陽光＞ 発電想定電力量16,537kWh×0.469＝7,756kg-CO2 ＜ペアガラス＞ 夏季(7～9月)の空調(電気)及び冬季(11～3月)の暖房(電気・灯油)使用量の10%削減と想定して算出。 電気：(6,970+14,036)kWh×0.1×0.469＝ 985kg-CO2 灯油： 270<sup>リットル</sup>×2.49＝ 672kg-CO2 小計： 1,657kg-CO2  合 計 9,413kg-CO2</div>			
	雇用効果(人/年)	4	—	4	—
事業実施スケジュール		＜平成22年度＞ 設計業務、工事施工			
他の国庫補助制度がある場合その名称		なし			
自治体独自の既存補助制度がある場合その名称(概要のわかる資料を添付すること)		なし			
備考		・総事業費と補助金所要額の差額については、町の一般財源を充当する予定であること。			